

平成 23 年 3 月 19 日(土)12:06 報告より

<深刻な仙台市内の食料不足>

- ・ 3月19日(土)、J A 仙台は仙台市内で米の販売を行った。当初、10時からの開始予定だったが、米を求める消費者の長蛇の列ができ、開始時間を早めての販売となった。
- ・ 当日準備した米は、J A 仙台で精米した「ささにしき(5キロ)」1,480袋で、約2時間で売り切れた。
- ・ 宮城県内では被災地のみならず、仙台市内の食料不足も深刻で、前回報告の通り、連日スーパーには入店を待つ消費者で1キロ以上の長蛇の列ができており、1人10点までの購入数量制限がかかっているスーパーもある模様。
- ・ 被災地の支援と同様に、仙台市内で暮らす人々へ必要な食料・物資が行き渡るような体制を早急に整える必要がある。



J A 仙台の米販売に長蛇の列